

第1講座

30分でわかる、はじめてのホールディングス化

ホールディングス化を検討されている経営者向けに基礎的な内容をコンパクトに30分で解説します。

株式会社船井総合研究所 IPO支援室 IPO支援ユニット マネージャー 前田宣彦

総合商社、銀行、ECプラットフォーム企業等の管理部門を経て、2016年にCFO(管理部門取締役)として入社した会社にて2017年4月に東証マザーズ上場を実現。その後、ベンチャー企業CFOを経て管理部門を経験。大手上場企業とベンチャー企業の両方の実務から、大手企業視点の正確性とベンチャー企業視点の現場に寄り添った現実性に強みを持つ。2020年7月より株式会社船井総合研究所に入社し、マネージャーとしてIPO支援業務に従事。



第2講座

HD体制で組織的経営を軌道に乗せるための3つの実行プラン

HD化実行前から知っておくべき！
HD会社としての①組織設計②業務分掌③職務権限を構築・整備した事例を徹底解説！

株式会社船井総合研究所 IPO支援室 J-Adviserユニット 作田 隆太郎

大学卒業後、株式会社船井総合研究所に入社。入社後は、IPO支援業務に従事。
2021年12月よりJ-Adviser業務の事務局として従事。
認定IPOプロフェッショナル(SIP)
認定上級IPOプロフェッショナル(AIP)
IPO・内部統制実務士(IPO-CIS)



第3講座

まとめ講座

本日のセミナーでお伝えしたかったこととお話いたします。

株式会社船井総合研究所 IPO支援室 IPO支援ユニット マネージャー 前田宣彦

第4講座

事後ガイダンス

船井総合研究所でご提案しているホールディングス化実行支援の内容を説明します。

株式会社船井総合研究所 IPO支援室 J-Adviserユニット 作田 隆太郎

開催日時

2024年 11月 7日 木
2024年 11月 14日 木

開催方法 オンライン開催

お申込み期日 銀行振込み : 開催日6日前まで
クレジットカード : 開催日4日前まで
※祝日や連休により変動する場合がございます。

10:30~12:00 (ログイン開始: 開始時刻30分前~)

受講料 一般価格 税抜5,000円(税込5,500円)/一名様 会員価格 税抜4,000円(税込4,400円)/一名様

※会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

お申込み方法



【QRコードからのお申込み】

右記QRコードからお申込みください。



【PCからのお申込み】

https://www.funaisoken.co.jp/seminar/116506
船井総研ホームページ(https://www.funaisoken.co.jp)の右上検索窓に「116506」をご入力検索ください。



E-mail seminar271@funaisoken.co.jp TEL 0120-964-000(平日9:30~17:30)

※よくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。
※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。

事例を用いて
解説!

HD体制で

組織的経営を軌道に乗せるための

3つの実行プラン

- ① 組織設計…組織構成の見直し
- ② 業務分掌…業務の棚卸、再配分
- ③ 職務権限…意思決定フローの明確化

このようなお悩みを抱える方におすすめです!

- ▶ HD会社を設立したものの、実態のない「箱」だけ状態となりグループ経営ができていない
- ▶ HD化によるグループ経営体制を具体的にどのような手順で進めればよいのかわからない
- ▶ とりあえずHD会社を設立したもののHD化したことの効果があまり出ていない

A社(業種:自動車小売、年商:80億円)の取り組み ※年商はグループ合計によるもの

	Before	After
① 組織設計	<ul style="list-style-type: none"> HD会社に従業員を配置しておらず、実質「箱」だけの組織となっていた。 →HD会社は売上がないため、赤字になっていた。 	<ul style="list-style-type: none"> HD会社に人員を配置し、子会社の部・課のラインもそろえ、HD会社の組織としてまとまりがついた。 →HD会社の経営管理としての役割を明確化し、人員も配置することで実態のある組織とした。
② 業務分掌	<ul style="list-style-type: none"> グループ会社間で同じ業務を行っており、業務内容が重複していた。 →車販売のマーケティング業務を本部でも現場でも行っていた。 	<ul style="list-style-type: none"> グループ会社間で重複していた内容を業務整理することで最適化され、業務効率が上がった。 →業務の重複が減り、責任の所在を明確化することができた。 結果、生産性向上につながっている。
③ 職務権限	<ul style="list-style-type: none"> グループ会社や部署ごとの権限フローが曖昧で、多くの事に社長決裁が必要な状態であった。 →管理職として承認フローが機能していなかった。 そのため、社長の時間が経費精算の決裁等にとられていた。 	<ul style="list-style-type: none"> 意思決定フローが明確になり、社長が“経営”に集中できるようになった。 →HD会社の社長として、新規分野の開拓や投資判断などグループ全体最適の視点で経営を行うことができる。

HD体制で組織的経営を軌道に乗せるための3つの実行プラン

お問い合わせNo. S116506

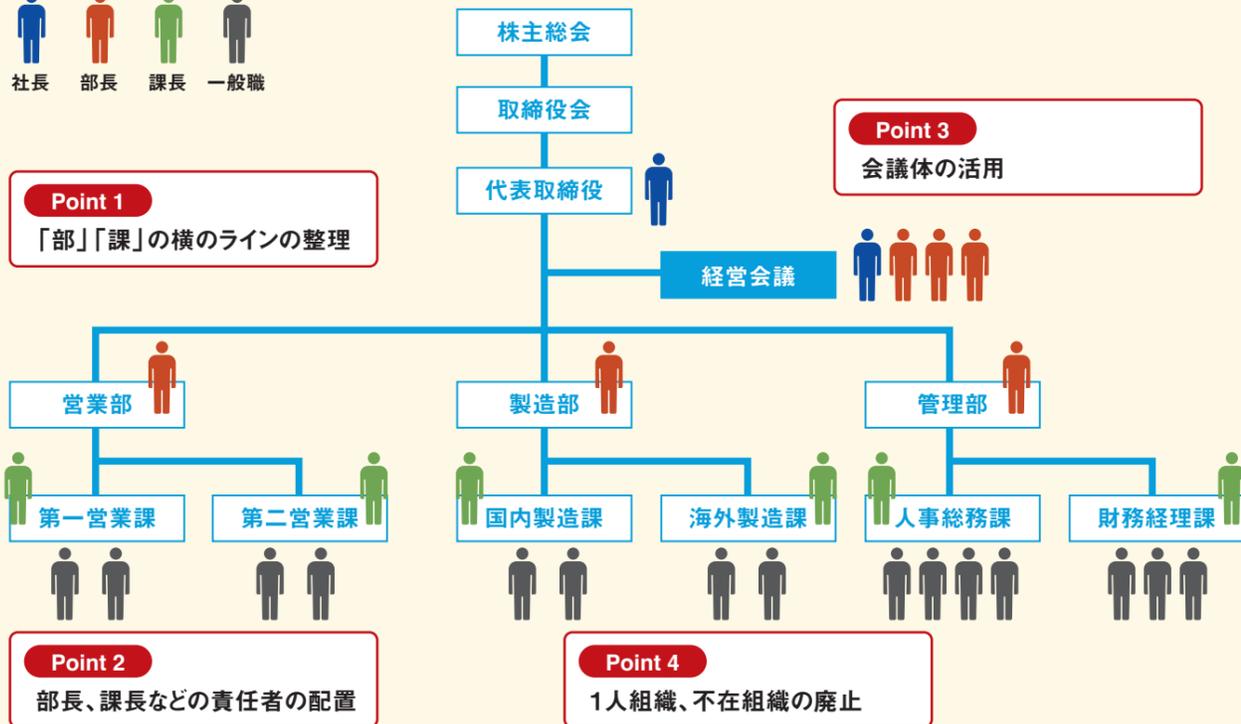
主催



株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル

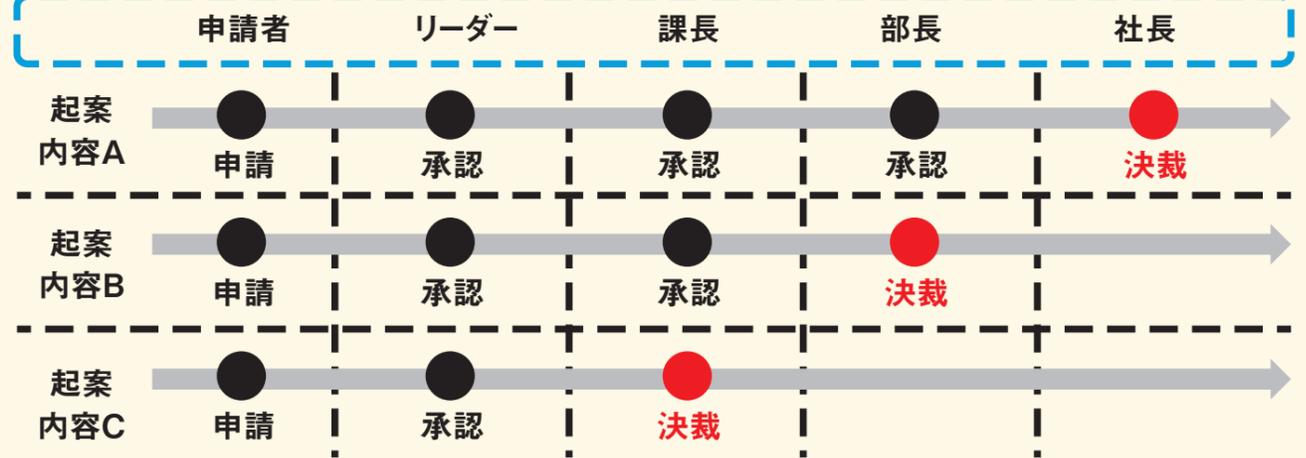
当社ホームページからお申込みいただけます。船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。 116506

① 組織設計のポイント



③ 職務権限のポイント

意思決定プロセス

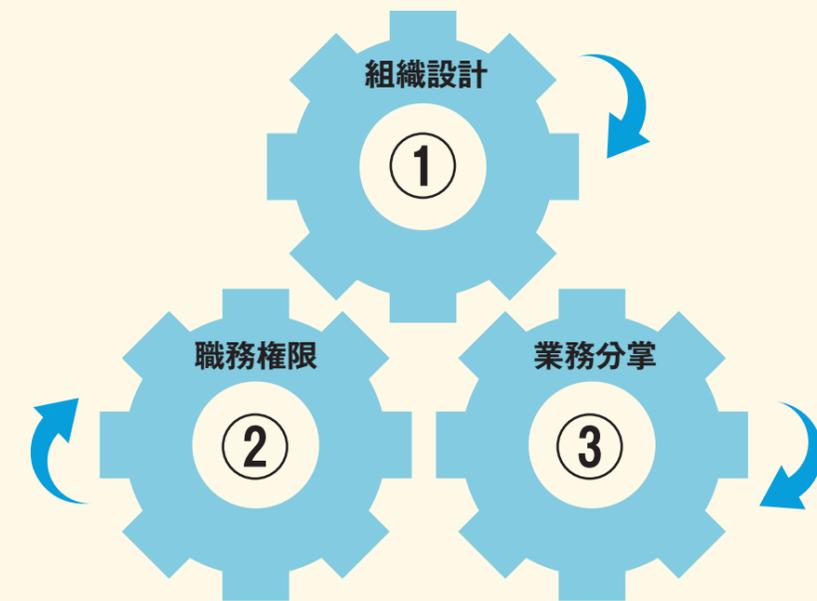


※上記の承認フローはあくまでも例になります。各社の状況に応じて承認フローの設計は変わります。

内容に応じて「誰が」「何を」決めるのかを明確にすることで、意思決定プロセスを明確化するとともに分担を可能にする。
業務分掌 (縦軸)・職務権限 (横軸)を整備することが重要になる。

② 業務分掌のポイント

部署名	課	職務	業務	作業
営業部	第一営業	営業	Point 1 全社単位での業務の調査を行う	
		販売		
営業部	第二営業	営業	Point 2 全社単位で業務の整理を行い、業務の要否を判断する	
製造部	国内製造	仕入	Point 3 部署間で業務が重複しないよう、業務を振り分ける	
		生産		
	海外製造	生産		



3つの歯車が噛み合うことでHDのグループ経営が動き出す

お申込み方法

右記のQRコードを読み取りいただき、セミナーページよりお申込みください。

セミナー情報は当社ホームページからもご覧いただけます！
<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/116506>



セミナーのお申込みはこちらから

